

## 「心身の発達と心の健康」～思春期の心の変化への対応～

本単元で育成する資質・能力

知と学びに向かう思考力・表現力

日 時 平成29年 11月20日(月) 5校時(13:30～14:20)

場 所 1年生教室

学 年 第1学年(男子 7名, 女子 4名, 計 11名)

## 単元について

本単元は、ア 身体機能の発達、イ 生殖にかかわる機能の成熟、ウ 精神機能の発達と自己形成、エ 欲求やストレスへの対処と心の健康の4つの内容で構成されている。小学校では、体の発育・発達の一般的な現象や個人差、思春期の体つきの変化や初経、精通などについて学習しており、さらに心も体と同様に発達し、心と体は相互に影響し合うことも既習している。

本時で学習する イ 生殖にかかわる機能の成熟では、思春期には、内分泌の働きによって生殖器の発育とともに生殖にかかわる機能が発達し、男子では射精、女子では月経が見られ、妊娠が可能になることを学習する。ここでは、受精・妊娠を取り扱うものとし、妊娠の経過は取り扱わない。また、身体的な成熟に伴う性的な発達に対応し、性衝動が生じたり、異性への関心が高まったりすることなどから、異性の尊重、性情報への対処など性に関する適切な態度や行動の選択について理解できるようになることをねらいとしている。

## 生徒について

本学級の生徒は男子7名、女子4名、計11名の少人数学級である。小学校から中学校まで単学級で生活してきた。授業で必要なコミュニケーション(ペアやグループでの話し合う活動)は協力して活動することができる。

保健分野の学習に対するアンケートをとったところ、次の表のような結果が出た。【1年生 11名】

	質問内容	あてはまる	あてはまらない	どちらでもない
1	保健の学習は好きだ	58.3%	8.3%	33.3%
2	保健の学習は大切だ	83.3%	0%	16.6%
3	保健の学習を普段の生活で活かしたことがある	16.6%	8.3%	75%

保健分野の学習に対して、多くの生徒が大切と考えていることが分かる。具体的には「自分の将来に役に立つ」「理解しておかないと判断できないことがある」「人助けができる」などの意見があった。しかし、保健の学習を普段の生活で活かしたことがある生徒は少なかった。学習と生活がつながっていないために得た知識を活用できないのではないかと考えられる。

## 指導について

本単元の指導にあたっては、保健の学習は大切だと考えながら、生活の中では活かしたことがない生徒が多いという実態を踏まえ、「異性を尊重する」とは具体的にどのような行動なのかを考えさせるため、学校生活で実際に起こりうる場面を想定し、望ましい行動選択ができるスキルを習得させる。授業を通じて学んだことを日常の生活の中で活かせるように、学習活動の形態を工夫することで様々な人と意見交流させる。また、集団で話し合い、意見を交流する中で、知識を活用したり、関連付けたりして説明する力も高め、次の小単元へつなげたい。

## 単元の目標と評価規準

### <単元の目標>

- (1) 心身の機能の発達と心の健康について関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとすることができる。【関心・意欲・態度】
- (2) 心身の機能の発達と心の健康について、課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、科学的に考え、判断し、それらを表すことができる。【思考・判断】
- (3) 心身の機能の発達、生殖機能にかかわる機能の成熟、精神機能の発達の自己形成、欲求やストレスへの対処と心の健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解することができる。【知識・理解】

### <評価規準>

ア 健康・安全への 関心・意欲・態度	イ 健康・安全についての 思考・判断	ウ 健康・安全についての 知識・理解
①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	①心身の機能の発達と心の健康について、健康に関する資料等で調べたことを基に、課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどして、それらを説明している。	①身体機能の発達について理解したことを言ったり、書き出したりしている。
②心身の機能の発達と心の健康について、課題の解決に向けての話合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	②心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。	②生殖にかかわる機能の成熟について理解したことを言ったり、書き出したりしている。
		③精神機能の発達と自己形成について理解したことを言ったり、書き出したりしている。
		④欲求やストレスの対処と心の健康について理解したことを言ったり、書き出したりしている。

## 指導と評価の計画(全10時間)

次	時	学習内容(時数)	評 価				
			関	思	知	評 価 規 準	評 価 方 法
一	1	○体の発育・発達		○		イ①体の発育・発達について、健康に関する資料等で調べたことをもとに課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどして、それらを説明している。	ノ ー ト 行 動 観 察
	2	○呼吸器官・循環器官の発育・発達			○	ウ①呼吸器官・循環器官の発育・発達について、理解したことを言ったり、書き出したりしている。	ノ ー ト 行 動 観 察
二	3	○生命を生み出す体への成熟-1			○	ウ②生命を生み出す体への成熟について理解したことを言ったり、書き出したりしている。	ノ ー ト 行 動 観 察
	4	○生命を生み出す体への成熟-2	○			ア②生命を生み出す体への成熟について、課題の解決に向けての話合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	ノ ー ト 行 動 観 察
	5	○思春期の心の変化への対応【本時】		◎		イ②思春期の心の変化への対応について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。	ノ ー ト 行 動 観 察
三	6	○考える心・感動する心の発達			◎	ウ③考える心・感動する心について理解したことを言ったり、書き出したりしている。	ノ ー ト 行 動 観 察
	7	○人のかかわりと自分らしさ	◎			ア①人のかかわりと自分らしさについて、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	ノ ー ト 行 動 観 察
四	8	○欲求への対処			○	ウ④欲求への対処について理解したことを言ったり、書き出したりしている。	ノ ー ト 行 動 観 察
	9	○ストレスへの対処			○	ウ④ストレスへの対処について理解したことを言ったり、書き出したりしている。	ノ ー ト 行 動 観 察
	10	○心身の調和と心の健康		○		イ①感染症の予防について、健康に関する資料等で調べたことをもとに課題や解決の方法を見つけたり、選んだりするなどして、それらを説明している。	ノ ー ト 行 動 観 察

## 本時の学習

(1) 本時の目標

- ・ 異性の尊重について，学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり，関係を見つけたりするなどして，筋道を立ててそれらを説明することができる。

(2) 本時の評価規準

- ・ 思春期の心の変化への対応について，学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり，関係を見つけたりするなどして，筋道を立ててそれらを説明している。【イ思考・判断②】

(3) 準備物

教科書（大日本図書「新版 中学校保健体育」），ノート（正進社），電子黒板，ワールドカフェ用の紙（4枚）

(4) 本時の展開

学習活動	指導上の留意事項（◇） ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て ★深い学びをしている生徒の具体的な姿	評価規準	評価方法
<b>本時の課題を把握する。〔5分〕</b>			
1 前時の復習	◇ペアでノートを活用して前時の復習をさせる。		行動観察
2 授業ルールの確認 ・ 発表のルール ・ 話し合いのルール	◇発表の練習，話し合いの練習をさせる。 ◆個別の指導は行わず，集団で活動しながら巻き込んでいく。		
3 本時のめあての確認			
本時のめあて：異性を大切にする具体的な「声掛け」や「行動」とは何か説明できるようになる			
<b>本時の課題について話し合う。〔35分〕</b>			
4 教科書を読む	◇リズムとテンポよく音読をさせる。 ◆必要があれば机間指導をおこなう。		行動観察
5 異性を大切にする方法を考え，書き出す (ワールドカフェ方式)	◆具体例を教師が例示する。 (例：文化祭のとき重いピアノの移動を手伝ってくれた，相手が傷つくあだ名を呼ばない等)		
<p style="text-align: center;">《予想される生徒の反応》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 嫌がるあだ名で呼ばない</li> <li>・ 困っているとき助ける</li> <li>・ 苦手なことをサポートする</li> </ul>			

<p>6 グループをチェンジしながら、様々な人と意見を交流する</p>	<p>ワールドカフェ ルール</p> <p>① 4人組でおこなう。</p> <p>② グループの司会(ファシリテーター)を決める。</p> <p>③ ファシリテーターはメンバーの考えを引き出す。 (例: 重たいものを持ってもらったとき、どんな気持ちだったの? みんなは同じような経験はありませんか等)</p> <p>④ 違う意見や面白い意見、ひらめきなどはどんどんメモする。</p> <p>⑤ 7-10分後、ファシリテーター以外のメンバーはローテーションする (ローテーションは2回おこなう)</p> <p>⑥ 新しいメンバーで話し合い、メモをする。</p> <p>⑦ ファシリテーターはメモされた紙を見て、発表する。</p>		
<p>◆支援が必要なグループ(何を話し合えばよいかわからないグループ)には、ファシリテーターに対して個別に指示を出す。 (例: 「こんなときには、こんな質問をすればいいよね」と司会術をアドバイスする)</p>	<p>イ②思春期の心の変化への対応について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。</p>	<p>行動観察</p>	
<p>本時の活動の振り返り。〔10分〕</p>			
<p>7 異性との望ましい付き合い方、大切にするととはどのようなことを考える(振り返りを書く)</p> <p>8 発表させる</p>	<p><b>振り返り 例</b></p> <p>○僕は異性を大切にすると重たいものを持ってあげることや、嫌がるあだ名で呼ばないことだと考えていた。しかし、話し合うことで、行事のときに協力することや、相手の状況に合わせてそっとしておくことも大切だということがわかった。</p> <p>○私は異性を大切にすると、相手が喜ぶことを言ったり、してあげることだと考えていた。しかし、話し合うことで、大切にすると、例えば学級レクのときに自分たちのやりたい意見ばかり主張するのではなく、相手のやりたいことも尊重し、譲ることが大切ということがわかった。</p> <p>★自分の思いを言葉や行動で相手に伝えようとしている。</p>	<p>イ②思春期の心の変化への対応について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。</p>	<p>ノート 行動観察</p>

# 板書計画

めあて：異性を大切にすること具体的な「声掛け」や「行動」とは何か説明できるようになる

- ①前時の復習
- ②教科書
- ③ワールドカフェ
- ④振り返り

ワールドカフェ

生徒の作品

ワールドカフェ

生徒の作品

ワールドカフェ

生徒の作品

ワールドカフェ

生徒の作品